2026年版

AI検索実態調査

地方銀行編
AIは、あなたの銀行を「選択肢」に入れているか

地方銀行95行・本店所在地58都市・全数調査
ChatGPT／Gemini／Perplexity　5,607回の質問

iRidge 株式会社アイリッジ

2026年10月

はじめに

生成AIに「◯◯市で住宅ローンを組むなら、どの銀行がいいですか」と聞くと、銀行名を挙げた回答が返ります。これまでの検索では「検索結果で何位か」が重要でした。生成AIでは、「AIの回答に入っているか、何番目に出るか」が新しい競争の指標になりつつあります。

全国の地方銀行95行を、3つの観点ですべて調べました。①AIがサイトを読めるか（95行のサイトを機械チェック）、②AIが正しい情報を答えるか（金利の回答1,710回を公式サイトの金利と照合し、引用元を集計）、③AIが銀行を選択肢に入れるか（市を指定した質問など3,186回の回答で、銀行名が何番目に出るかを集計）。3つのAIへの質問は計5,607回です。95行を同じ条件で調べ、辞書とルールによる機械判定で集計しています。

AIの回答は日々変わります。本調査も、調査時点の状態を示したものです。それでも、地方銀行がAIの回答でどの位置にいるかを、当社の知る限り、はじめて横並びで示しました。本レポートが、AI時代の顧客接点を考えるきっかけになれば幸いです。

© iRidge, Inc.

目次

- はじめに
- 調査概要
- 調査サマリ
- ①AIから読めるか（可読性）
- ②AIに正しく伝わるか（正確性）
- ③AIに選ばれるか（推奨性）
- 個別分析のご案内
- 参考データ・自行の結果の見方
- サービス紹介

© iRidge, Inc.

調査概要

調査名	AI検索実態調査2026 地方銀行編
対象	全国地方銀行協会61行・第二地方銀行協会34行の計95行（全数）
対象AI	ChatGPT・Gemini・Perplexity（API経由・AIがWebを調べて答える設定・位置情報なし）
調査期間	サイトの機械チェック 2026年8月26〜27日／AIへの質問 2026年9月16〜17日（5,607回。各AIに3回ずつ）／公表値の取得 2026年9月17日

調査	何を確かめるか	方法・回数	指標
①可読性調査（AIから読めるか）	AIがサイトにアクセスし、情報を読めるか	95行を機械チェック	AI可読性スコア（100点満点・行単位）
②正確性調査（AIに正しく伝わるか）	答えた金利が公式サイトの金利と一致するか。根拠に公式サイトを使っているか	金利の質問2問（住宅ローン変動金利・定期預金1年）×95行×3つのAI×3回＝1,710回を公表値190件と照合。市を指定した質問の引用元を集計	情報正確性（公表値との一致率）・公式サイト引用率
③推奨性調査（AIに選ばれるか）	「◯◯市でおすすめの銀行は」と聞いたとき名前が出るか、何番目か	市を指定した質問6問（本店所在地の市。集計は相続を除く5部門）×58都市×3つのAI×3回＋地名を特定しない質問6問×3つのAI×3回	AI指名スコア・1番手率・名前が出た割合

※ 3つの指標は別々のもので、合算した総合点は算出していません。

判定	銀行名・順位・金利の照合は辞書とルールによる機械判定。AIが書く内容の分類のみ生成AI

※ 回数は回答者数ではなく、質問と回答を数えた件数。市を指定した質問（5部門）は2,605回答、銀行ごとに数えると4,269件（同じ市に2行あれば1回答＝2件）。1行あたり45回（5部門×3つのAI×3回。6行は無回答1回を除く44回）。5,607回の内訳：市を指定した質問3,132・金利の質問1,710・地名を特定しない質問54・AIの記憶だけで答える場合との比較216・再現性の確認450・その他45。補足検証（地名の聞き方）は2026年9月22日・540回で、5,607回とは別。

※ 調査の限界：API経由・位置情報なしのため実際のアプリと結果が異なる可能性／1行あたり45回のため数点の差は誤差の範囲／2日間の調査でAIの回答は日々変わる／同じ質問でも回答は揺れる（3回とも1番手だったのは、1回でも1番手だった組の51%）。Google AIモード・Copilotは対象外。

※ 質問の地名は本店所在地の「市」で統一（東京のみ「東京で」）。県では本店所在地を特定できず、同じ市の銀行の比較にも市の指定が必要なため。「◯◯で」は県と解釈される市があるため不採用（地元の銀行が出る割合は変わらないことを確認済み。詳細は「地名の聞き方による差異の検証」）。

© iRidge, Inc.

3つの指標の読み方

①AI可読性スコア（可読性調査）

95行を機械チェックし、100点満点で点数化した指標です。
配点は、AIがアクセスできるか40点・JavaScriptへの依存度40点・商品ページの情報量20点です。0点の3行はアクセスが拒否された銀行です。

②情報正確性（正確性調査）

「◯◯銀行の住宅ローンの変動金利は何%ですか？」「◯◯銀行の定期預金（1年）の金利は何%ですか？」への回答が、公式サイトの金利と一致した割合です。対象は判定できた1,600回答です。「別の公表値を答えた」「どの公表値とも一致しない」は不一致に数えます。住宅ローンの適用金利を公表していない10行は、住宅ローンの回答とランキングの対象外です。公式サイト引用率＝市を指定した質問で、その銀行の公式サイトが引用された割合。

③AI指名スコア（推奨性調査）

市を指定した質問で、銀行名が何番目に出たかを点数化した指標です。
計算方法と1番手率・名前が出た割合との関係は次ページ。

※ 3つの指標は別々のもので、合算した総合点は算出していません。AI可読性スコアは銀行単位、情報正確性は回答単位、AI指名スコアは回答内の順位から算出しています。

© iRidge, Inc.

③AI指名スコア（推奨性調査）：スコアの読み方

AI指名スコアは③推奨性の指標です。6つの場面の質問（次ページ。集計は相続を除く5部門）を3つのAIに各3回聞き、銀行名が何番目に出たかを点数化し、100点満点に換算しています。サイトの構造（①可読性）や回答の正しさ（②正確性）は含みません。

回答での位置と点数

回答での位置	点
1番目（1番手）	3点
2番目	2点
3番目	1点
4番目以下	0.5点
名前が出ない	0点

100点換算の目安

点	状態
100点	すべての質問で1番手
67点	平均して2番目
33点	平均して3番目
0点	一度も名前が出ない

回答冒頭の前置き（地元なら地方銀行、全国ならメガバンク…）に出る名前は順位に数えません。前置きのみの場合は0点。

スコアどうしの関係

- 部門別スコア＝その部門の9回（3つのAI×3回）の点数の合計÷27×100
- AI指名スコア＝5部門のスコアの平均
- 1番手率・名前が出た割合＝同じ45回から求めた値（1番手率＝1番目に出た回数÷45。6行は44）
- 情報正確性・AI可読性スコアはAI指名スコアに含まれない別の指標

※ 順位は、回答に出た金融機関すべて（メガバンク・ネット銀行・信用金庫など）の中で数えます。地方銀行だけで数えると、市内に地方銀行が1行だけの27都市では自動的に1位になるためです。

※ 用語：「1番手」＝1番目に名前が出た回答／「名前が出た割合」＝順位の対象として名前が出た回答の割合。スコアは当社独自の参考値です。

※ 本書では95行を本店所在地の市によって3つの型に分けています。「単独型」＝その市に本店を置く地方銀行が自行だけ（27都市27行）／「市内首位型」＝同じ市に他の地方銀行があり、その中でスコアが最も高い（31都市31行）／「市内2番手型」＝同じ市に他の地方銀行があり、首位ではない（37行）。「市内首位」は1番手とは別の言葉です。

© iRidge, Inc.

③AI指名スコア（推奨性調査）：調査した6つの場面

③推奨性調査の質問です。顧客が銀行を選ぶ6つの場面を実際の検索語から選び、本店所在地の市を入れて、この文のままAIに質問しました。

部門	質問文（◯◯＝本店所在地の市）	スコア
メインバンク	◯◯市でメインバンクとしておすすめの銀行はどこですか？	対象
口座開設	◯◯市で新しく銀行口座を作るなら、どの銀行がおすすめですか？	対象
住宅ローン	◯◯市で住宅ローンを組むなら、どの銀行がいいですか？	対象
定期預金	◯◯市で定期預金の金利が一番高い銀行はどこですか？	対象
退職金	◯◯市で退職金を預けるなら、どの銀行の定期預金がいいですか？	対象
相続	**◯◯市で相続でまずどこに相談すればよいですか？**	**対象外（0件）**

地名を特定しない質問	同じ6問から「◯◯市で」を外して聞いたもの（例：メインバンクとしておすすめの銀行はどこですか？）
金利の質問	「◯◯銀行の住宅ローンの変動金利は何%ですか？」「◯◯銀行の定期預金（1年）の金利は何%ですか？」（◯◯＝95行それぞれ）

相続は6つの場面に残し、結果を示します。95行すべてで銀行名が出ず、地方銀行が相談先に挙がった回答は522回中0件。地方銀行の重点領域ですが、AIの相談先に入っておらず、改善余地が最も大きい場面です。全行0点のため、AI指名スコアは相続を除く5部門で算出しています（結果は③推奨性の章に掲載）。

© iRidge, Inc.

③AI指名スコア（推奨性調査）：地名の聞き方による差異の検証

③推奨性調査の補足検証です。質問文を「◯◯市で」に統一した理由を示します。

目的：地名を「◯◯市で」「◯◯で」「◯◯県で」の3通りにしたとき、地元の地方銀行が回答に出る割合が変わるかを確認しました。

方法：10都市・2部門の質問を、3通りの聞き方×3つのAI×3回行い、計540回の回答を得ました（1条件あたり180回）。「地元銀行」はその都市に本店を置く対象の地方銀行で、回答に銀行名が含まれるかを機械判定しました。弁護士・FP・比較サイト・他行の言及は含めません。

結果：

聞き方	名前が出た割合	1番手率
「◯◯市で」	**90.0%（162/180）**	**68.9%**
「◯◯で」	**94.4%（170/180）**	**69.8%**
「◯◯県で」	77.2%（139/180）	54.4%

※ 名前が出た割合＝地元行の名前が回答に出た回数÷質問回数。1番手率＝全金融機関（メガバンク・ネット銀行・ゆうちょ銀行・他の地方銀行を含む）の中で、地元行が最初に名前が出た回答の割合。

読み取り：「◯◯市で」と「◯◯で」の差は、名前が出た割合で4.4ポイント、1番手率で0.9ポイント。市の有無で結果は変わりません。「◯◯県で」では名前が出た割合が12.8ポイント、1番手率が14.5ポイント低下。低下は市名と県名が異なる都市（豊岡・北九州・四日市・松江・金沢）で大きく、県名と同じ都市（岐阜・山形など）ではほぼ変わりません。

本調査の質問は「◯◯市で」で統一しています。「◯◯で」は、県名と同じ名前の市（長野・静岡・鹿児島など）で県として解釈され、他の市の銀行が2番目以降に混ざるためです（2026年9月22日・10都市）。同じ市の銀行どうしを比べるには、市の指定が必要です。

© iRidge, Inc.

調査サマリ

AIが読めない3行。金利が半分以上誤って伝わる7行。1番手が5回に1回未満の35行。

①可読性：AIが読める92行、読めない3行

95行中92行はAIの巡回プログラム（クローラー）がアクセスでき、AI可読性スコアの中央値は94点。3行はアクセスが拒否され0点。AIが読み取るためのデータ（構造化データ）は22行、FAQの構造化は8行、商品ページのテキストに金利の数値が見つからなかった銀行は37行です。

②正確性：金利が100%正しく伝わる12行、半分以上誤って伝わる7行

金利の質問でAIの回答が公式サイトの金利と一致したのは77.1%（4回に1回は異なる）。85行中12行が100%、7行が50%未満でした。一致しなかった回答の9割は公式ページを引用しながら数字が違い、7割は顧客に不利な方向です。

③推奨性：2回に1回以上1番手になる46行、1番手が5回に1回未満の35行

地名を特定しない質問では地方銀行の1番手は42回中0回。市を指定すると名前は83.7%で出ますが、1番手は40.6%。同じ市に複数行ある31都市では首位と2位の差が中央値25.2ポイント。相続では、相談先に地方銀行が挙がった回答は522回中0件でした。上位行と下位行でサイトの技術面に差はありません。差がつくのは、同じ市での立ち位置と、AIが使える情報（自行の強み・地元での立ち位置）がサイトにあるかどうかです。

© iRidge, Inc.

3つの調査でわかったこと

① 可読性 →

サイトは読めている。足りないのは、AIに読ませる仕組み

92/95	差なし
AIが読めた銀行	上位と下位の技術面

② 正確性 →

金利は4回に1回、公式サイトと違う数字で伝わる

77.1%	71%
公表値と一致	違う回答のうち顧客に不利

③ 推奨性 →

A　市を指定しても、地方銀行が1番手になるのは10回に4回

83.7%	40.6%
名前が出た	1番手

B　同じ地域でも、AIが最初に選ぶ銀行には大きな差

68.9%	11.1%
1位の1番手率（中央値）	2位の1番手率（中央値）

※ ②は判定できた1,600回答、③Aは銀行ごとの4,269件が対象。

© iRidge, Inc.

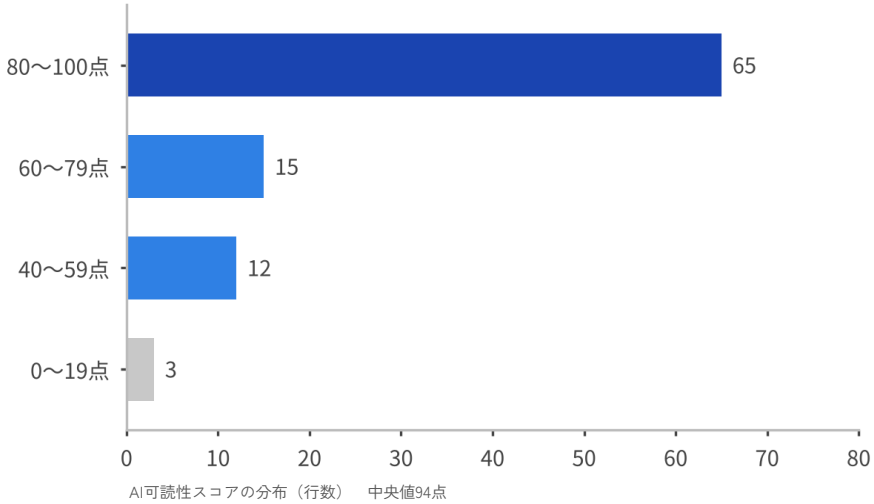
①AIから読めるか（可読性）

95行中92行はAIから読める。ただし構造化データは22行、商品ページのテキストに金利の数値が見つからなかった銀行が37行、3行はアクセス拒否

AI可読性チェック：読めるか、読みやすくする仕組みはあるか

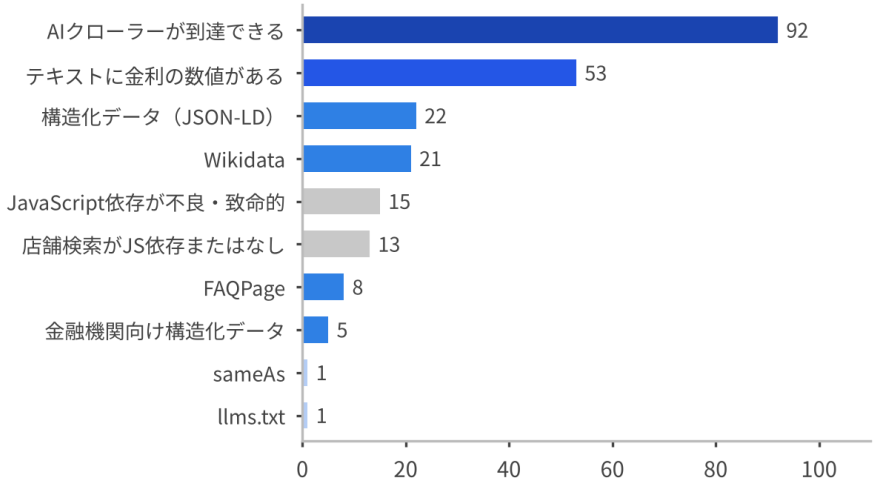
95行を機械チェックした結果

全体



AI可読性スコアの分布（行数）　中央値94点

項目別の銀行数



「読める」は92行。「AIが読みやすい仕組みができている銀行」は約2割

95行中92行はAIの巡回プログラムがアクセスでき、AI可読性スコアの中央値は94点。0点の3行はアクセス拒否でしたが、robots.txtでAIの利用を拒否した銀行はなく、セキュリティ製品の制御とみられます。一方、構造化データは22行、FAQの構造化は8行だけ。金利の数値は、37行で商品ページのテキストに見つかりませんでした（測定した代表ページでの判定。見つかった53行・画像のみ1行・判定できず4行）。

※ 2026年8月26〜27日実施、翌日に再確認。アクセス可：地方銀行61行中58行・第二地方銀行34行中34行。グレーは「不良」の項目。

© iRidge, Inc.

AI可読性スコア ランキング（1/2）

全95行のAI可読性スコア（100点満点）。銀行名は伏せ、順位・県・スコアを掲載

順位	県	銀行	可読性
1	富山	[redacted]	100
2	北海道	[redacted]	94
2	青森	[redacted]	94
2	岩手	[redacted]	94
2	岩手	[redacted]	94
2	岩手	[redacted]	94
2	宮城	[redacted]	94
2	秋田	[redacted]	94
2	秋田	[redacted]	94
2	山形	[redacted]	94
2	山形	[redacted]	94
2	山形	[redacted]	94
2	福島	[redacted]	94
2	茨城	[redacted]	94
2	栃木	[redacted]	94
2	栃木	[redacted]	94

順位	県	銀行	可読性
2	群馬	[redacted]	94
2	埼玉	[redacted]	94
2	千葉	[redacted]	94
2	千葉	[redacted]	94
2	東京	[redacted]	94
2	東京	[redacted]	94
2	新潟	[redacted]	94
2	新潟	[redacted]	94
2	富山	[redacted]	94
2	福井	[redacted]	94
2	長野	[redacted]	94
2	岐阜	[redacted]	94
2	静岡	[redacted]	94
2	愛知	[redacted]	94
2	滋賀	[redacted]	94
2	京都	[redacted]	94

順位	県	銀行	可読性
2	和歌山	[redacted]	94
2	岡山	[redacted]	94
2	広島	[redacted]	94
2	広島	[redacted]	94
2	山口	[redacted]	94
2	徳島	[redacted]	94
2	香川	[redacted]	94
2	愛媛	[redacted]	94
2	愛媛	[redacted]	94
2	高知	[redacted]	94
2	福岡	[redacted]	94
2	福岡	[redacted]	94
2	佐賀	[redacted]	94
2	大分	[redacted]	94
2	宮崎	[redacted]	94
2	沖縄	[redacted]	94

▶ 自行の順位とスコアを知りたい方は、お問い合わせください（個別分析シートでお渡しします）。

※ 同点は同順位（県は都道府県順）。0点の3行はAIのアクセスが拒否された銀行。配点はAIがアクセスできるか40点・JavaScript依存度40点・商品ページの情報量20点。

© iRidge, Inc.

AI可読性スコア ランキング（2/2）

全95行のAI可読性スコア（100点満点）。銀行名は伏せ、順位・県・スコアを掲載

順位	県	銀行	可読性
2	沖縄	[redacted]	94
50	福島	[redacted]	88
50	富山	[redacted]	88
50	山梨	[redacted]	88
50	岐阜	[redacted]	88
50	愛知	[redacted]	88
50	兵庫	[redacted]	88
50	島根	[redacted]	88
50	島根	[redacted]	88
50	山口	[redacted]	88
50	高知	[redacted]	88
50	福岡	[redacted]	88
50	佐賀	[redacted]	88
50	長崎	[redacted]	88
50	宮崎	[redacted]	88
50	鹿児島	[redacted]	88

順位	県	銀行	可読性
65	福岡	[redacted]	82
66	東京	[redacted]	79
66	神奈川	[redacted]	79
66	石川	[redacted]	79
69	大阪	[redacted]	74
69	兵庫	[redacted]	74
71	福島	[redacted]	73
71	静岡	[redacted]	73
71	三重	[redacted]	73
71	岡山	[redacted]	73
75	福岡	[redacted]	68
75	長崎	[redacted]	68
75	熊本	[redacted]	68
78	宮城	[redacted]	64
78	神奈川	[redacted]	64
78	静岡	[redacted]	64

順位	県	銀行	可読性
81	北海道	[redacted]	58
81	茨城	[redacted]	58
81	千葉	[redacted]	58
81	三重	[redacted]	58
81	奈良	[redacted]	58
81	鳥取	[redacted]	58
81	大分	[redacted]	58
88	静岡	[redacted]	52
89	群馬	[redacted]	48
89	徳島	[redacted]	48
89	香川	[redacted]	48
89	沖縄	[redacted]	48
93	大阪	[redacted]	0
93	熊本	[redacted]	0
93	鹿児島	[redacted]	0

▶ 自行の順位とスコアを知りたい方は、お問い合わせください（個別分析シートでお渡しします）。

※ 同点は同順位（県は都道府県順）。0点の3行はAIのアクセスが拒否された銀行。配点はAIがアクセスできるか40点・JavaScript依存度40点・商品ページの情報量20点。

© iRidge, Inc.

②AIに正しく伝わるか（正確性）

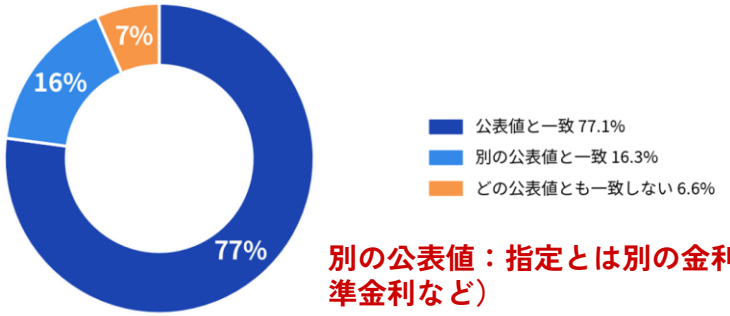
市を指定した質問では2〜4割の回答で公式サイトが根拠に使われず、金利は4回に1回、公表値と違う数字で伝わる

AIが答えた金利と公式サイトの金利

住宅ローン変動金利と定期預金1年の金利を95行に聞き、公表値と照合した結果

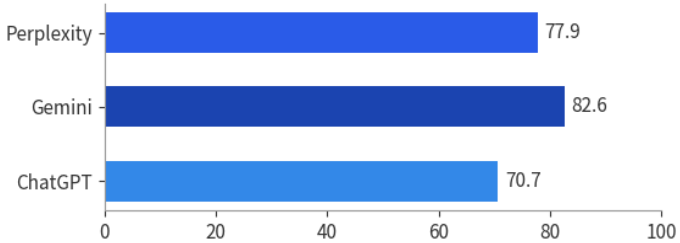
全体

AIが答えた金利は公式サイトの公表値と一致したか
（判定できた1,600件の内訳）



別の公表値：指定とは別の金利（基準金利など）

AI別



	ChatGPT	Gemini	Perplexity
別の公表値を答えた	112	83	65
どの公表値とも一致しない	42	10	54

金利の質問でAIの回答が公式サイトの数字と合っていたのは77.1%（4回に3回）

判定できた1,600回答で公表値と一致したのは77.1%でした。別の公表値（基準金利・キャンペーン金利など）を答えた回答が16.3%、どの公表値とも一致しない回答が6.6%です。AI別ではGeminiの一致率が82.6%と最も高く、ChatGPTは別の公表値を答えた回答、Perplexityはどの公表値とも一致しない回答が最も多い結果でした。

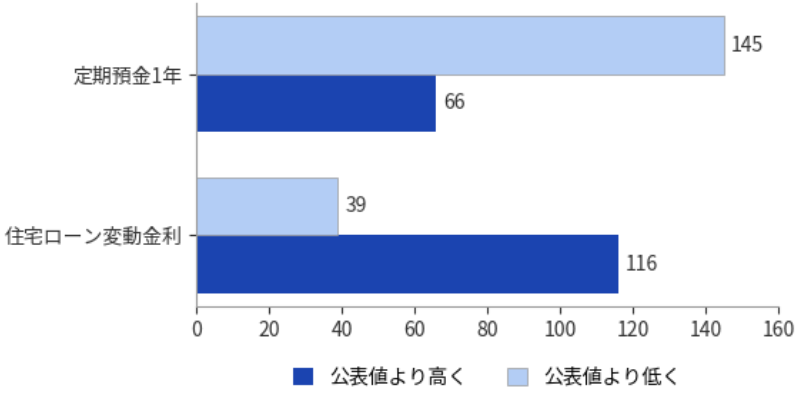
※ 正解は2026年9月17日（調査と同じ週）に取得した公表値190件に、調査時点で有効だったキャンペーン・ネット支店・別プランの金利を加えたもの（9月19日に全件再確認）。商品別：住宅ローン79.3%・定期預金75.2%。複数の数字を挙げた回答は、いずれかが公表値と一致すれば「一致」。

© iRidge, Inc.

一致しなかった回答の方向

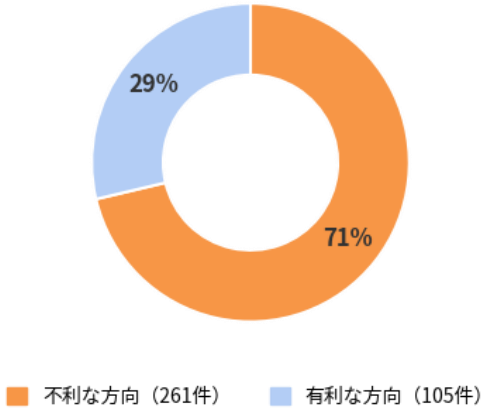
公表値と一致しなかった回答で、AIの数字が公表値より高いか低いか

全体



件数（数値が取れた366件）

顧客にとって



一致しなかった回答の7割は、顧客にとって不利な方向

住宅ローンは公表値より高く、定期預金は低く伝わる傾向でした。数値が取れた366件のうち71%が顧客に不利な方向です。住宅ローンで別の公表値と一致した139件のうち93件は優遇前の基準金利を含み、定期預金ではどの公表値とも一致しない90件のうち88件が公表値より低い数字でした。適用金利を公表していない10行でも、88回の回答で基準金利などの数字が示され、うち11回は「公表されていません」と断りつつ数字を添えていました。

※ AIが複数の数字を答えた場合は公表値と一致した数字、なければ最初の数字を採用。差の中央値は住宅ローン0.75ポイント（別の公表値）、定期預金0.15ポイント。

© iRidge, Inc.

【事例】引用元は公式ページ、数字と条件が違う

公表値と一致しなかった回答の実例

事例1　A行・住宅ローン変動金利（ChatGPT・3回とも同じ回答）

公表値	年1.325%〜1.50%（Web申込）／年1.75%（店頭申込）
AIの回答	年1.075%・1.25%
AIが示した引用元	その銀行の公式サイトの住宅ローンページ（公式ページ／公式PDF）

事例2　B行・定期預金1年（Gemini・3回とも「年1.2%」）

公表値（店頭）	年0.500%（スーパー定期1年）
AIが答えた数値の出典	実在するキャンペーン金利（個人・窓口限定・他行からの預け替え資金・アプリ登録が条件）
AIが付けた条件	個人／窓口限定／新規資金100万円以上／アプリ登録
食い違い	「100万円以上」は公表ページに無い。「他行からの預け替え」が「新規資金」に置き換わっている

どの公表値とも一致しない106件のうち88.7%が、公式サイトを引用

AIは正しい公式ページを引用しながら、そこにない数字を答えていました。一致しない106件の88.7%、別の公表値と一致した260件の91.9%が公式サイトを引用しており、引用元の表示は正しさの保証になりません。数字が一致していても、金額要件が加わる・営業エリア要件が落ちるなど、条件が異なる例も3件ありました。

※ 条件の食い違いは、キャンペーン金利と一致した回答のうち明確だった3件（3行。いずれもGemini・定期預金1年）。

© iRidge, Inc.

情報正確性：上位と下位

2商品とも金利を公表している85行について、AIの回答が公表値と一致した割合

上位

順	銀行	正確性	観測数
1	[redacted]	100%	18
1		100%	18
1		100%	18
1		100%	18
1		100%	18
1		100%	18
1		100%	18
1		100%	18
1		100%	18
1		100%	18

下位

順	銀行	正確性	観測数
85	[redacted]	**22.2%**	18
84		27.8%	18
83		33.3%	18
81		38.9%	18
81		**38.9%**	18
79		44.4%	18
79		**44.4%**	18

橙色の正確性＝AI指名スコアの上位10行

50%未満の7行のうち3行は、AI指名スコアの上位10行

85行の中央値は77.8%で、100%が12行、50%未満が7行でした（一致ゼロの銀行はなし）。50%未満の7行のうち3行はAI指名スコア上位10行で、AI指名スコアと情報正確性で85行を4つに分けると26行・17行・25行・17行とほぼ均等です。1番手に出ることと、金利が正しく伝わることは別の問題です。出発点は、公式サイトの金利が機械で読める形（画像・PDFでなくテキスト、適用条件も併記）であること。95行中37行は、商品ページのテキストに金利の数値が見つかりませんでした。

※ 住宅ローンの適用金利を公表していない10行は対象外。1行あたり15〜18回のため1件で6〜7ポイント動く。4つの区分の高／低は85行の中央値（AI指名スコア73.3点・正確性77.8%）。表の100%は上位10行のみ抜粋で、ほかに2行も100%（計12行）。全85行の順位は次ページ。

© iRidge, Inc.

情報正確性 ランキング（1/2）

金利を2商品とも公表している85行の情報正確性（公表値との一致率）。銀行名は伏せ、順位・県・スコアを掲載

順位	県	銀行	正確性
1	北海道		100%
1	岩手		100%
1	茨城		100%
1	千葉		100%
1	鳥取		100%
1	島根		100%
1	岡山		100%
1	山口		100%
1	高知		100%
1	福岡		100%
1	熊本		100%
1	熊本		100%
13	岩手		94%
13	福島		94%
13	群馬		94%
13	埼玉		94%

順位	県	銀行	正確性
13	千葉		94%
13	富山		94%
13	石川		94%
13	広島		94%
13	徳島		94%
13	鹿児島		94%
13	沖縄		94%
24	福島		89%
24	東京		89%
24	神奈川		89%
24	福井		89%
28	宮城		83%
28	福島		83%
28	新潟		83%
28	新潟		83%
28	山梨		83%

順位	県	銀行	正確性
28	静岡		83%
28	三重		83%
28	京都		83%
28	大阪		83%
28	兵庫		83%
28	香川		83%
28	福岡		83%
28	大分		83%
28	宮崎		83%
42	愛媛		80%
43	宮城		78%
43	群馬		78%
43	富山		78%
43	三重		78%
43	奈良		78%
43	和歌山		78%

▶ 自行の順位とスコアを知りたい方は、お問い合わせください（個別分析シートでお渡しします）。

※ 同点は同順位。住宅ローンの適用金利を公表していない10行は対象外。1行15〜18回のため1件で6〜7ポイント動く。

© iRidge, Inc.

情報正確性 ランキング（2/2）

金利を2商品とも公表している85行の情報正確性（公表値との一致率）。銀行名は伏せ、順位・県・スコアを掲載

順位	県	銀行	正確性
43	愛媛	[redacted]	78%
43	佐賀		78%
43	長崎		78%
52	鹿児島		76%
53	青森		72%
53	岐阜		72%
53	滋賀		72%
56	岡山		69%
57	岩手		67%
57	茨城		67%
57	千葉		67%
57	岐阜		67%
57	静岡		67%
57	愛知		67%
57	広島		67%
57	山口		67%

順位	県	銀行	正確性
57	佐賀	[redacted]	67%
57	長崎		67%
67	大分		65%
68	富山		61%
68	徳島		61%
70	長野		59%
70	大阪		59%
72	栃木		56%
72	島根		56%
72	福岡		56%
75	東京		53%
76	静岡		50%
76	高知		50%
76	宮崎		50%
79	福岡		44%
79	福岡		44%

順位	県	銀行	正確性
81	神奈川	[redacted]	39%
81	静岡		39%
83	秋田		33%
84	愛知		28%
85	兵庫		22%

▶ 自行の順位とスコアを知りたい方は、お問い合わせください（個別分析シートでお渡しします）。

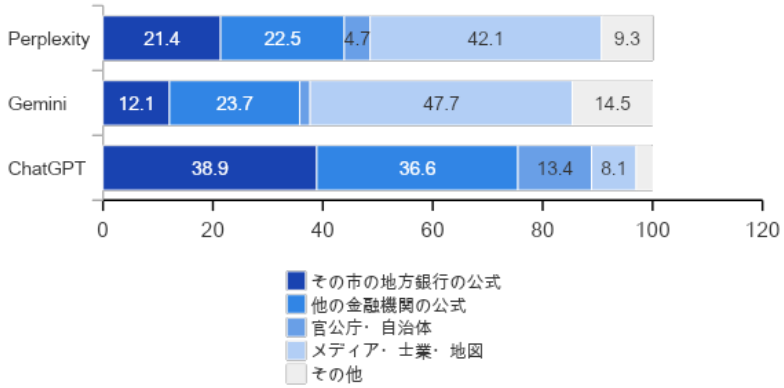
※ 同点は同順位。住宅ローンの適用金利を公表していない10行は対象外。1行15〜18回のため1件で6〜7ポイント動く。

© iRidge, Inc.

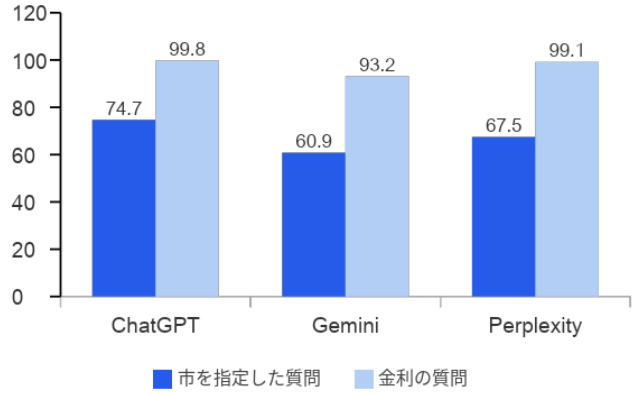
AIが根拠にした引用元

市を指定した質問でAIが引用元として示したサイトの種類

引用されたサイトの内訳（引用件数の割合）



公式サイトを1件でも引用した回答の割合



市を指定した質問では2〜4割の回答で公式サイトが根拠になっていない

金利の質問では9割以上の回答が公式サイトを根拠にしていますが、市を指定した質問では2〜4割で公式サイトが使われず、比較サイト・地図サービス・信用金庫の公式・自治体ページが代わりに使われました。ChatGPTは引用を約3件に絞り公式サイトの比率が高く、GeminiとPerplexityは13〜15件を集め、その市の地方銀行の公式サイトは1〜2割です。公式サイトを整えても、根拠に反映される割合はAIによって3倍違います。

※ 市を指定した質問3,132回答（無回答5回・相続を含む）・延べ32,391ドメイン。他の金融機関の公式＝他の地方銀行・信金・信組・JA・労金・メガバンク・ネット銀行・ゆうちょ銀行・信託銀行の合計。メディア・士業・地図＝士業・相談窓口、地図、比較・金融メディア、不動産メディア、ニュース、転職口コミ、SNSの合計。

© iRidge, Inc.

市を指定した質問でAIが引用した外部サイト TOP20

順位	サイト	カテゴリ	引用回数
1	[redacted]	士業・相談窓口	659
2	[redacted]	不動産メディア	610
3	[redacted]	地図・店舗検索	585
4	[redacted]	地図・店舗検索	523
5	[redacted]	地図・店舗検索	487
6	[redacted]	ニュース	477
7	[redacted]	地図・店舗検索	406
8	[redacted]	比較・金融メディア	382
9	[redacted]	地図・店舗検索	343
10	[redacted]	比較・金融メディア	334
11	[redacted]	ポータル・SNS	298
12	[redacted]	不動産メディア	260
13	[redacted]	転職・企業口コミ	222
14	[redacted]	ニュース	212
15	[redacted]	比較・金融メディア	209
16	[redacted]	地図・店舗検索	203
17	[redacted]	士業・相談窓口	201
18	[redacted]	比較・金融メディア	183
19	[redacted]	官公庁	181
20	[redacted]	不動産メディア	170

※ 地図系6サイトの合計は2,547回で、単独カテゴリでは最多。次点は比較・金融メディア（4サイト・1,108回）。銀行の公式サイト・信金は除く。
▶ サイト名を知りたい方は、お問い合わせください。

© iRidge, Inc.

③AIに選ばれるか（推奨性）

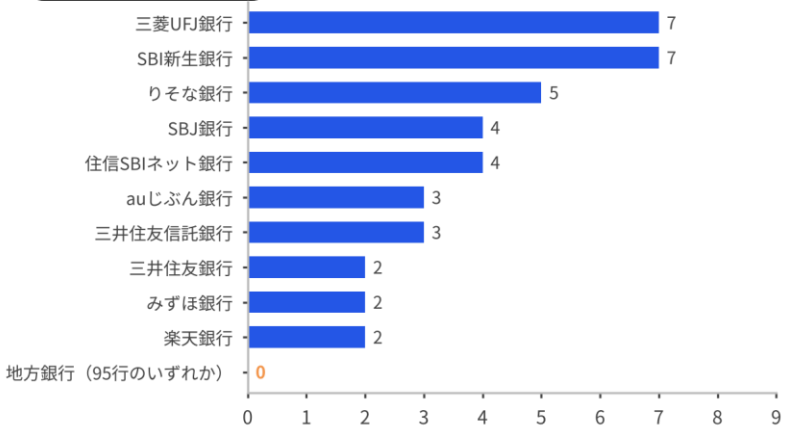
地名なしでは地方銀行が1番手になった回答は0回。地名ありでも名前は出る（83.7%）が1番手は10回に4回（40.6%）

6つの場面の質問への回答から、名前が出た割合・1番手率・AI指名スコアを算出しています（集計は相続を除く5部門）

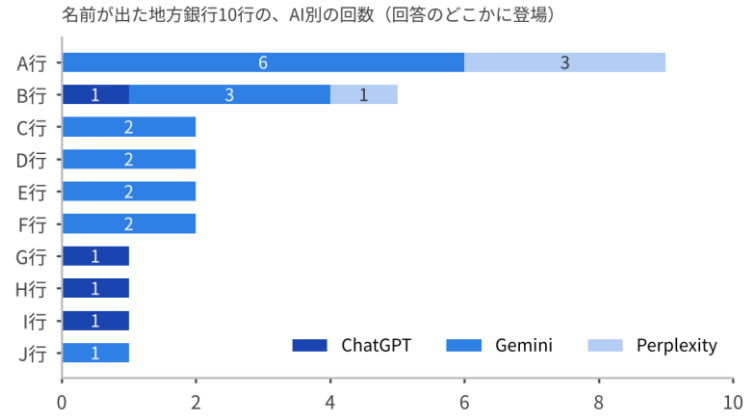
地名を特定しない質問で最初に名前が出た銀行

Q.「メインバンクとしておすすめの銀行はどこですか？」など、地名を付けずに6つの場面を聞いたとき、最初に名前が出た銀行

全体



AI別



地方銀行（95行のいずれか）が1番手 ＝ 0回（42回中）

地名を付けない質問で最初に名前が出るのは、メガバンク・大手行かネット銀行です。地方銀行が1番手になった回答は、順位を付けられた42回中0回でした。名前が出た地方銀行も10行だけで、残る85行は一度も出ていません。10行のうち4行は退職金の高金利キャンペーン一覧から拾われ、地元性ではなく金利で候補に入ったとみられます。

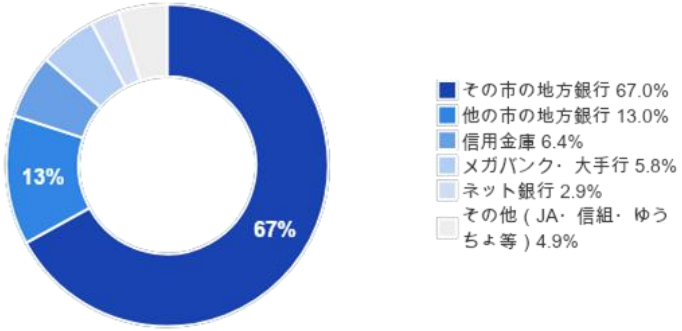
※ 質問は6問×3回×3つのAI＝54回。うち12回は金融機関名が挙がらず順位を付けられないため、1番手の回数は残る42回が対象。

© iRidge, Inc.

市を指定した質問で最初に名前が出た金融機関

市を指定して聞いたとき、金融機関の種類を問わず最初に名前が出た金融機関

全体



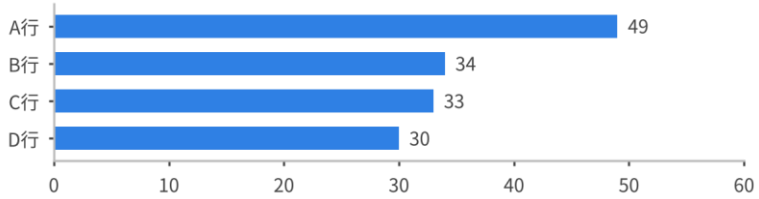
補足

三菱UFJ銀行が名前を出した回答（3つのAI合算）

21.1%
2,605回中、550回の回答に登場

57回
うち1番手

本店のある市以外で1番手になった回数が多い銀行（上位4行）



○○市の地方銀行が1番手 ＝ 67.0%（回答の3分の2）

市を指定した質問では、回答の3分の2でその市の地方銀行の名前が最初に出ています。残る3分の1は他の市の地方銀行・信用金庫・メガバンクが分け合っています。中でも三菱UFJ銀行は21.1%の回答に登場し、どの市でも名前が出る唯一の銀行でした。他の市で1番手になった回数は最多のA行で49回（本店の市のほか近隣の4市）、以下34回・33回・30回と続きます。

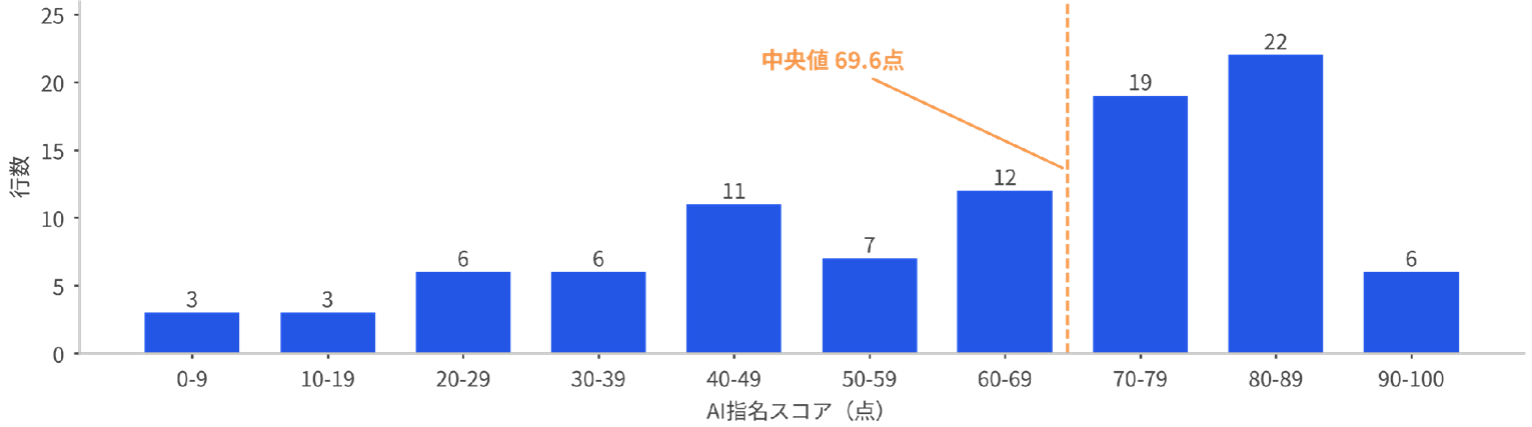
※ 市を指定した質問2,605回（5部門）のうち、順位なし16回を除く2,589回の内訳。このページは回答を1件と数えた値（対象2,589回）。「3つの調査でわかったこと」の③A（40.6%）は同じ事実を銀行ごとに数えた値（対象4,269件。同じ市の2番手以下の銀行も1件ずつ数える）で、1番手の回数はどちらも1,735回。

© iRidge, Inc.

AI指名スコアの分布

市を指定した質問5部門の合計。95行の分布（銀行別の順位は次ページから）

95行の分布



上位10行は8点差。数点差は「ほぼ同じ」と読む

上位10行のスコア差は8点。1行あたり45回の質問では、数点の差は誤差の範囲です。95行の中央値は69.6点で、平均して2番目に名前が出る水準です。順位より、自行が分布のどこにいるか、同じ市の銀行との差（「同じ市に本店を置く銀行の間の差」のページ）を見てください。

※ AI指名スコア（10点刻み）。中央値69.6・最小0.7・最大95.2。6行は無回答1回を除く44回で算出。

© iRidge, Inc.

AI指名スコア ランキング（1/3）

全95行のAI指名スコア（5部門・100点満点）。銀行名は伏せ、順位・県・スコアを掲載

順位	県	銀行	指名スコア	1番手	正確性	可読性
1	佐賀		95	91%	78%	94
1	宮崎		95	87%	83%	88
3	静岡		93	91%	67%	64
4	福岡		92	82%	44%	68
5	群馬		91	87%	94%	94
5	滋賀		91	84%	72%	94
7	鹿児島		89	78%	94%	0
8	神奈川		88	77%	39%	64
8	大分		88	82%	65%	58
10	兵庫		87	76%	22%	88
10	島根		87	69%	56%	88
12	三重		86	71%	83%	58
12	徳島		86	73%	94%	48
14	山形		85	73%	対象外	94
14	福井		85	73%	89%	94
14	長崎		85	80%	78%	68

順位	県	銀行	指名スコア	1番手	正確性	可読性
17	青森		84	76%	72%	94
17	秋田		84	76%	33%	94
17	千葉		84	71%	67%	58
17	長野		84	76%	59%	94
21	山梨		83	80%	83%	88
21	和歌山		83	73%	78%	94
23	岩手		82	69%	94%	94
23	鳥取		82	58%	100%	58
25	京都		81	64%	83%	94
25	熊本		81	67%	100%	0
27	岐阜		80	71%	67%	88
27	山口		80	60%	100%	94
27	愛媛		80	62%	80%	94
30	三重		79	55%	78%	73
30	岡山		79	73%	69%	94
30	広島		79	64%	67%	94

▶ 自行の順位とスコアを知りたい方は、お問い合わせください（個別分析シートでお渡しします）。

※ 同点は同順位（表は整数表示）。1番手＝市を指定した質問で1番目に名前が出た割合。正確性＝金利の回答が公表値と一致した割合（適用金利を公表していない10行は対象外）。可読性＝AI可読性スコア。数点のスコア差は誤差の範囲（1行あたり45回）。

© iRidge, Inc.

AI指名スコア ランキング（2/3）

全95行のAI指名スコア（5部門・100点満点）。銀行名は伏せ、順位・県・スコアを掲載

順位	県	銀行	指名スコア	1番手	正確性	可読性
33	富山		77	67%	94%	94
33	岐阜		77	71%	72%	94
33	高知		77	53%	100%	88
33	高知		77	36%	50%	94
37	宮城		76	60%	78%	64
37	新潟		76	67%	83%	94
37	石川		76	64%	94%	79
37	沖縄		76	53%	対象外	48
41	茨城		74	62%	67%	58
41	香川		74	64%	83%	94
41	愛媛		74	33%	78%	94
44	福島		73	67%	94%	73
44	福岡		73	53%	100%	94
44	熊本		73	29%	100%	68
47	富山		70	27%	61%	100
47	山口		70	33%	67%	88

順位	県	銀行	指名スコア	1番手	正確性	可読性
49	沖縄		69	40%	対象外	94
50	奈良		68	62%	78%	58
51	宮城		67	29%	83%	94
51	栃木		67	56%	対象外	94
51	新潟		67	30%	83%	94
54	北海道		66	53%	対象外	58
55	香川		65	22%	対象外	48
56	徳島		64	22%	61%	94
57	北海道		61	22%	100%	94
57	茨城		61	18%	100%	94
57	島根		61	27%	100%	88
60	福島		57	11%	83%	88
61	秋田		55	7%	対象外	94
61	愛知		55	20%	67%	88
61	鹿児島		55	11%	76%	88
64	岡山		54	7%	100%	73

▶ 自行の順位とスコアを知りたい方は、お問い合わせください（個別分析シートでお渡しします）。

※ 同点は同順位（表は整数表示）。1番手＝市を指定した質問で1番目に名前が出た割合。正確性＝金利の回答が公表値と一致した割合（適用金利を公表していない10行は対象外）。可読性＝AI可読性スコア。数点のスコア差は誤差の範囲（1行あたり45回）。

© iRidge, Inc.

AI指名スコア ランキング（3/3）

全95行のAI指名スコア（5部門・100点満点）。銀行名は伏せ、順位・県・スコアを掲載

順位	県	銀行	指名スコア	1番手	正確性	可読性
65	千葉		53	11%	100%	94
66	福岡		51	9%	83%	94
67	愛知		48	18%	28%	94
67	長崎		48	11%	67%	88
69	山形		46	9%	対象外	94
69	栃木		46	7%	56%	94
71	広島		45	11%	94%	94
72	福岡		44	22%	44%	88
72	大分		44	9%	83%	94
74	埼玉		43	11%	94%	94
74	静岡		43	11%	83%	52
76	宮崎		42	2%	50%	94
77	岩手		41	16%	67%	94
78	福島		39	2%	89%	94
78	佐賀		39	4%	67%	88
80	岩手		36	4%	100%	94

順位	県	銀行	指名スコア	1番手	正確性	可読性
80	兵庫		36	16%	83%	74
82	群馬		33	2%	78%	48
83	富山		31	4%	78%	88
84	山形		30	2%	対象外	94
85	静岡		29	0%	39%	94
86	大阪		25	9%	83%	74
87	千葉		23	4%	94%	94
87	沖縄		23	0%	94%	94
89	東京		20	9%	53%	79
90	静岡		19	9%	50%	73
91	神奈川		13	2%	89%	79
92	大阪		12	2%	59%	0
93	福岡		9	0%	56%	82
94	東京		1	0%	89%	94
94	東京		1	0%	対象外	94

▶ 自行の順位とスコアを知りたい方は、お問い合わせください（個別分析シートでお渡しします）。

※ 同点は同順位（表は整数表示）。1番手＝市を指定した質問で1番目に名前が出た割合。正確性＝金利の回答が公表値と一致した割合（適用金利を公表していない10行は対象外）。可読性＝AI可読性スコア。数点のスコア差は誤差の範囲（1行あたり45回）。

© iRidge, Inc.

同じ市に本店を置く銀行の間の差

同じ市に複数の地方銀行が本店を置く31都市で、首位と2位のスコア差（銀行名は伏せて掲載）

31都市の首位と2位

都市	首位	点	2位	点	差
横浜市		88		13	75.0
静岡市		93		29	63.7
前橋市		91		33	58.5
佐賀市		95		39	55.9
宮崎市		95		42	52.6
大分市		88		44	44.4
福岡市		92		51	41.1
盛岡市		82		41	40.7
山形市		85		46	38.9
長崎市		85		48	37.4
鹿児島市		89		55	34.4

都市	首位	点	2位	点	差
広島市		79		45	34.1
千葉市		84		53	31.1
秋田市		84		55	28.9
松江市		87		61	25.9
岡山市		79		54	25.2
沼津市		43		19	23.3
徳島市		86		64	21.5
宇都宮市		67		46	20.4
東京		20		1	19.3
福島市		73		57	16.7

都市	首位	点	2位	点	差
大阪市		25		12	12.6
仙台市		76		67	8.9
高松市		74		65	8.9
熊本市		81		73	8.1
名古屋市		55		48	7.0
富山市		77		70	7.0
那覇市		76		69	6.7
松山市		80		74	5.6
札幌市		66		61	5.2
高知市		77		77	0.4

差の中央値25.2ポイント。10ポイント未満は31都市中9都市

同じ市に複数の地方銀行がある31都市では、首位と2位の差は中央値25.2ポイント、最大75.0ポイント。10ポイント未満は9都市です。全国順位の数点差は誤差の範囲ですが、同じ市の差は誤差では説明できず、AIが「その市で最初に呼ぶ銀行」を固定している状態です。単独で本店を置く27都市の銀行は中央値77.0点（最小31.5・最大90.5）でした。

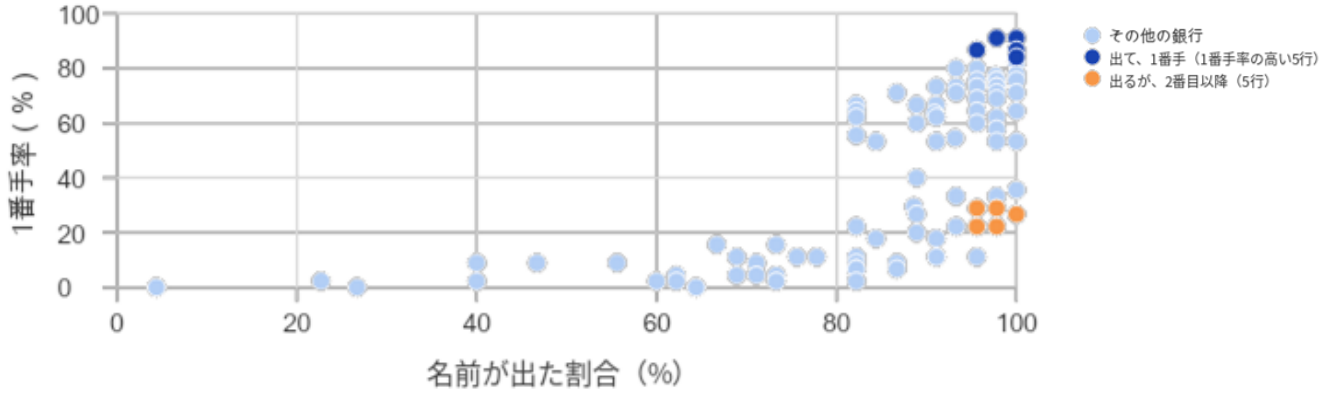
※ 差は「首位−2位」のスコア。橙＝中央値25.2以上。3行ある6市の3位は1〜36点。

© iRidge, Inc.

名前が出た割合と1番手率

銀行ごとの、市を指定した質問で名前が出た割合と1番手率

全体



名前が出た割合は中央値91.1%、1番手率は中央値35.6%

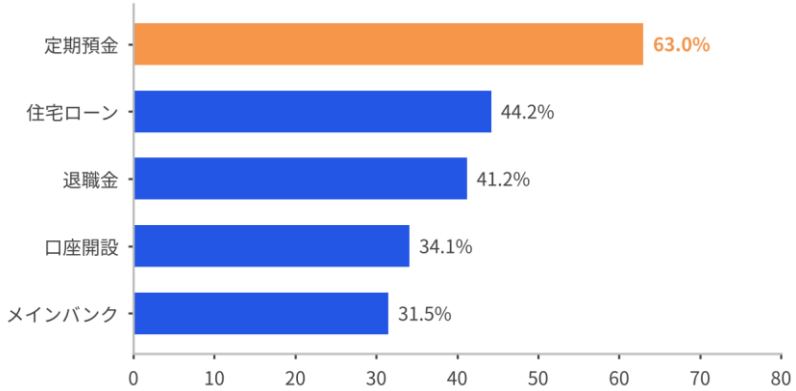
名前が出た割合は多くの銀行で90%を超えますが、1番手率は0%から91.1%まで大きく分かれます。同じくらい名前が出ていても、高い1番手率を保つ銀行（濃い青の5行）と、2番目以降にとどまる銀行（橙の5行）があります。差が60ポイント以上ある34行のうち26行は「市内2番手型」（同じ市に自行より強い地方銀行がある）です。1番手になれるかは、銀行の個性より同じ市での立ち位置で決まる傾向です。

© iRidge, Inc.

地元の地方銀行より先に名前が出た金融機関

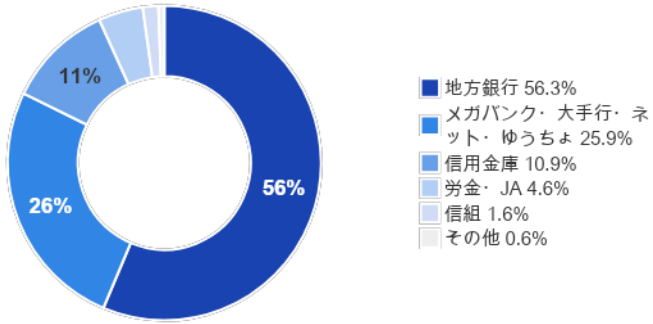
市を指定した質問で、その市の地方銀行より先に名前が出た金融機関の内訳と、部門別の割合

部門別



地元行より先に出た金融機関のうち、地方銀行以外の割合（部門別）

種類別の内訳



先に出た金融機関の種類（3つのAI合算 延べ3,200件）

先に出た回数の43.7%は地方銀行以外

地元の地方銀行より先に名前が出た延べ3,200件のうち、43.7%は地方銀行以外でした。三菱UFJ銀行133回、三井住友銀行91回、ゆうちょ銀行89回、みずほ銀行77回、SBI新生銀行62回が多く、部門別では定期預金で地方銀行以外の割合が63.0%と最も高く、信用金庫・ネット銀行・JAにまで競合が広がっています。地方銀行の中の順位だけでは、この4割は見えません。

※ 3つのAI合算 延べ3,200件。前置きでの言及は数えない。メガバンク・ネット銀行・ゆうちょ銀行を先に出す割合はGemini 30.2%、Perplexity 29.1%、ChatGPT 18.1%。

© iRidge, Inc.

部門別のスコア

AI指名スコア上位10行の部門別スコアと、部門ごとに満点を取った銀行の数（95行中）

上位10行

順位	銀行	メインバンク	口座開設	住宅ローン	定期預金	退職金
1		100	100	100	87	89
1		100	100	96	78	100
3		100	100	100	63	100
4		100	100	83	80	96
5		100	100	96	70	91
5		100	100	100	57	96
7		87	100	89	89	82
8		100	100	100	63	78
8		91	100	83	67	100
10		89	96	100	74	76

部門ごとの満点（100点）の行数

部門	満点の行数	うち上位10行以外
メインバンク	22行	15行
口座開設	33行	24行
住宅ローン	13行	8行
定期預金	0行（最高93点）	—
退職金	6行	3行

満点は上位行だけではない。口座開設で満点の33行のうち24行は、上位10行以外の銀行

- AI指名スコア1位（95.2点・表の1行目）の銀行も、定期預金は87点で3位
- 定期預金の1位（93点）は、AI指名スコア73点・44位の銀行
- AI指名スコア67点・51位の銀行が、退職金で満点
- 定期預金は満点の銀行がなく、金利で比べられるため地方銀行以外とも競う部門です

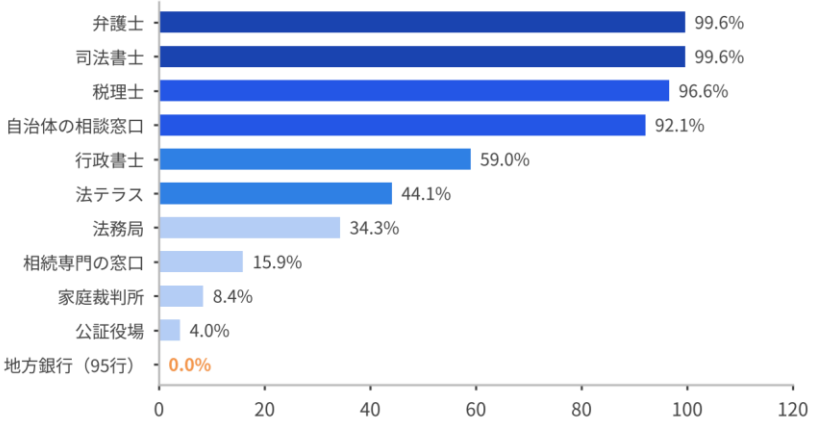
※ 順位＝AI指名スコアの順位（整数表示で同点は同順位、上位10行の10位は小数点以下で判定）。色が濃いほど高得点（50〜100点）。貴行の部門別スコアは個別分析シートでお渡しします。

© iRidge, Inc.

相続の相談先に、地方銀行は0件

Q.「◯◯市で相続でまずどこに相談すればよいですか？」への回答で、相談先として挙がったもの

挙がった相談先



銀行の名前

0件

地方銀行95行のいずれかが相談先に挙がった回答（522回中）

信託銀行　0.6%（3回）
「銀行」とだけの言及　**0.2%（1回）**
FP・保険窓口　1.0%（5回）

相続は地方銀行の重点領域。だがAIの相談先に挙がった回答は0件。改善余地が最も大きい場面

相続の質問では、95行すべてで銀行名が出ず、回答は弁護士・司法書士・税理士・自治体の相談窓口の列挙でした。地名を付けない質問でも同じです。AIは相続を「専門家に相談する場面」と扱い、相続商品や相談窓口を持つ銀行も候補に入れていません。

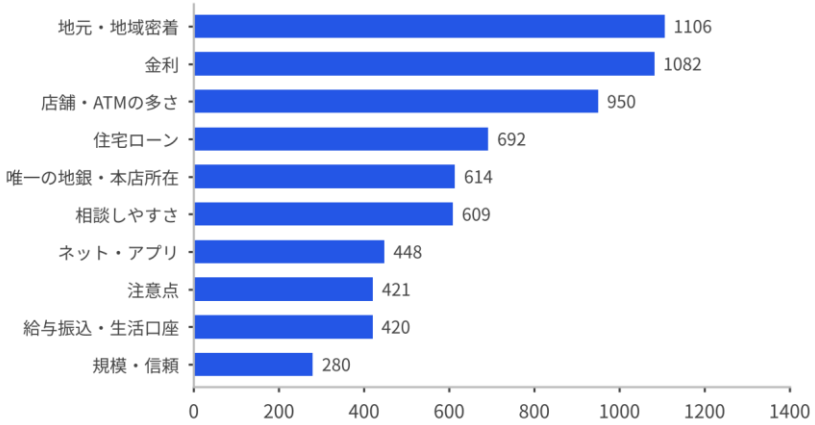
※ 市を指定した質問のうち相続522回（58都市×3つのAI×3回）。相談先の出現率は回答に登場した割合（複数回答）。分類は辞書による機械判定。

© iRidge, Inc.

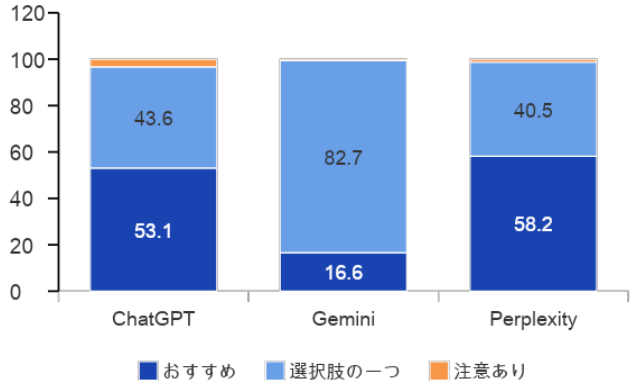
AIが各銀行について書いている内容

地方銀行名が出た回答でAIが実際に書いた文章を、10種類の言葉で分類

全体



AI別



定期預金・退職金は「金利」がほぼすべて（542件・528件）。「地元」は十数件〜66件

AIが書く内容は部門で変わり、メインバンク・口座開設は店舗の多さと地元密着、住宅ローンは商品と相談しやすさ、定期預金・退職金はほぼ金利だけでした。「おすすめ」と明記されたのは42.1%で、Perplexityの58.2%からGeminiの16.6%まで開きがあります。書かれる内容の種類はAI指名スコアの低い銀行ほど少なく、東京に本店を置く3行のうち2行は、地元・店舗・生活口座が一度も書かれていません。

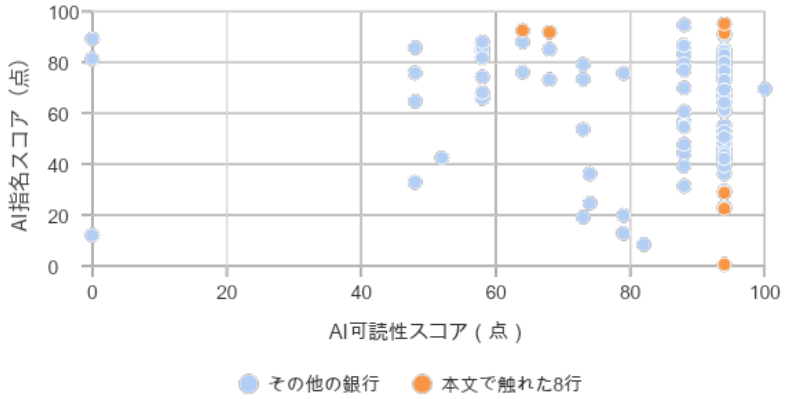
※ 延べ3,621件（回答×銀行）。前置きだけの言及も含むため、順位の対象になった3,574件より47件多い。分類は生成AIによる。否定的な記述は全体の1.8%。

© iRidge, Inc.

なぜ差がつくのか

サイトがAIから読める度合いと、AIの回答で名前が出る度合い。上位24行と下位24行で何が違うか

全体



上位24行と下位24行

比べたもの	上位24行	下位24行
AI指名スコア（中央値）	85.8点	30.6点
市内2番手型の銀行	0行	16行
AIが書いていない「主な特徴」がある銀行	0行	18行
「おすすめ」と書かれた割合（中央値）	56%	12%
AI可読性スコア（中央値）	88点	91点
構造化データ（JSON-LD）あり	5行	6行
FAQPageあり	1行	3行

同じ市のペア（95点／39点の銀行）でも、可読性・構造化データ・金利の記載・AIが書く内容はほぼ同じ

可読性94点でもAI指名スコア1点、64点でも93点。差は市内の立ち位置とAIが使える情報

可読性94点でAI指名スコア1点の銀行も、64点で93点の銀行もあり、95行を中央値で4分割すると23行・26行・25行・21行とほぼ均等です。上位24行と下位24行でも技術面（可読性・構造化データ・FAQ）に差はなく、下位の方が高い項目もありました。差は、市内2番手型の銀行が下位に16行（上位は0行）、AIが主な特徴を書いていない銀行が下位に18行（上位は0行）あることです。読めることは前提で、問われるのは何が書かれているかです。

※ 橙＝本文で触れた8行（可読性／AI指名スコア：94／1・94／1・94／23・94／29・94／91・94／95・64／93・68／92）。上位・下位はAI指名スコアの四分位。

© iRidge, Inc.

いま、AIに聞いてみてください

本調査と同じ質問を、お手元のAIに入れてみてください。自行の状況が3分でわかります。

1	「◯◯市で住宅ローンを組むなら、どの銀行がいいですか？」 ◯◯＝貴行の本店所在地の市	確認する	自行の名前が何番目に出るか。先に出る銀行はどこか。回答の根拠に自行の公式サイトが出ているか
2	「◯◯銀行の住宅ローンの変動金利は何%ですか？」 ◯◯＝貴行名	確認する	回答の数字と公式サイトの金利が一致しているか。引用元のページにその数字が本当にあるか
3	「◯◯市で定期預金の金利が一番高い銀行はどこですか？」 ◯◯＝貴行の本店所在地の市	確認する	地方銀行以外（ネット銀行・信用金庫・ゆうちょ銀行など）が先に出ていないか。本調査で、地元行より先に出た金融機関のうち地方銀行以外の割合が最も高かった場面

あわせて、AIの巡回プログラムが自行サイトにアクセスできるかもご確認ください（95行中3行は拒否。robots.txtで拒否していなくても、セキュリティ製品が止めている場合があります）。

※ ChatGPT・Gemini・Perplexityは同じ質問でも回答が揺れます。3回聞いて、名前が出た回数で見てください。本調査も各AIに3回ずつ聞いています。

© iRidge, Inc.

個別分析のご案内

本レポートは95行全体の調査結果です。「自行はどうなのか」を詳しく知りたい方には、個別分析シートをご用意しています。

1	貴行のAI指名スコアと、95行の中での位置
2	貴行の型と、部門別スコア
3	実際の回答の並び順 —— 貴行の前に出たのはどこか
4	AIが貴行について実際に書いた文（原文）
5	書かれていた内容の分類 —— 何が書かれ、何が足りないか
6	AIが貴行の金利をどう案内していたか（高く／低く・差）
7	同じ市の中での位置
8	サイトの状態との関係
9	直せる順に並べた対応

※ 回答の抜粋は、貴行への言及の前後のみ・他行名は伏せた形でお出しします。回答の全文はお出ししません。機械チェック（8・9）は先行して提供できます。

© iRidge, Inc.

参考データ

自行の結果の見方

自行の結果の見方

全95行の順位とスコアは、銀行名を伏せて各ランキングのページに掲載しています。自行の値は個別分析シートでお渡ししますので、お問い合わせください。

	見る数字	見るページ	読み方	貴行の値
①可読性	**AI可読性スコア**	AI可読性チェック／AI可読性スコア ランキング	AIから読めるか。読めても名前が出るとは限らない	
②正確性	**情報正確性**	情報正確性：上位と下位／情報正確性ランキング	金利が正しく伝わっているか（中央値77.8%）	
③推奨性	**AI指名スコア**	AI指名スコアの分布／AI指名スコア ランキング	95行の分布のどこにいるか（中央値69.6点）	
③-a（③の内訳）	**市内順位と差**	同じ市に本店を置く銀行の間の差	同じ市の銀行と何ポイント差か（差の中央値25.2）	
③-b（③の内訳）	**1番手率**	名前が出た割合と1番手率	名前は出ているのに1番手を取れていないか（中央値35.6%）	
③-c（③の内訳）	**部門別スコア**	部門別のスコア（上位10行）／貴行の値は個別分析シート	どの場面が弱いか。定期預金は金利で他業種と競合	

※ 数点のスコア差は誤差の範囲です（1行あたり45回）。順位より、同じ市の銀行との差と、部門ごとの弱い場面を見てください。

© iRidge, Inc.

サービス紹介

AI検索での見え方の改善から、アプリを軸にした顧客接点づくりまでご支援します。

AI検索対策サービス「AIO」の紹介

AIから読めるか・正しく伝わるか・選ばれるか —— AI検索での見え方は、一度測って終わりではありません。「AIO」は、その観測と改善を1つの画面で継続するサービスです。

01
AIOの可視化
AIに読まれる状態を
22観点でスコア化

02
AI露出診断
AI回答に自社が出るか
引用されるかを測定

03
競合比較
競合と言及率・引用率
SOVを並べて比較

04
改善アクション
課題を影響範囲と
インパクト順に提示

05
継続的な観察
定期実行でスコアと
露出の推移を追跡



AI回答での露出状況とサイト健全性



競合との比較



改善アクションの一覧

※ 画面はサンプルです。社名・ドメインの表示は置き換えています。診断対象・観測するAIモデル・実行頻度はご要望に応じて設定します。

© iRidge, Inc.

アイリッジの強み：アプリ領域のトータルサポート

アイリッジは、アプリを導入・運用される事業者様のビジネスパートナーです。アプリ開発だけでなく、企画段階からの支援、
アプリ導入後のアプリ活用支援、プロモーションまでをトータルにサポートします。

企画



- 全体戦略
- 企画/RFP作成支援
- マーケティング設計
- UIUXデザイン

開発



- プロダクト開発（APPBOX）
- アプリ開発（iOS / android）
- LINEミニアプリ開発
- PWA開発

運用



- アプリ成長支援
- プロモーション支援
- UIUX改善
- データ分析

© iRidge, Inc.

アイリッジの強み：APPBOX

アイリッジのアプリ開発支援では、スマホ向けアプリ開発サービス「APPBOX」を活用し、アプリ開発・運用・グロースを総合的に支援しています。アプリの企画から開発、リリース後のマーケティング支援まで、トータルでサポートします。



- 開発ツール
- 開発支援
- 保守・運用支援
- 事業・サービス立ち上げ支援
- グロース支援
- マーケティング支援

© iRidge, Inc.

アイリッジの強み：統合マーケティング支援

アプリ領域のトータルサポートに加え、コミュニケーションデザインを含めた統合マーケティング支援が可能です。

統合マーケティング支援（戦略から実行まで）

戦略策定



- 全体戦略策定
- デジマ戦略策定
- コンセプトワーク
- プラン策定
- 全体KPI策定
- 全体目標設定

企画/要件定義



全体戦略

- アプリ戦略策定・コンセプト（UX調査後）
- プラン策定・アプリKPI策定・目標設定など

現状分析（ユーザー理解）

- UXリサーチ（定性/定量）
- CJM作成（AsIS-ToBe）
- データ分析
- ペイン・ゲイン創出
- ペルソナ設定

立上げ支援（コンセプト検証）

- アイデア創出
- プロトタイプ モックアップ
- ユーザーテスト

開発期



アプリ設計

マーケティング設計

- KPIツリー策定
- ユーザーステージ
- イベント設計
- シナリオ設計
- セグメント設計

制作

- LP制作
- HP制作
- 動画制作
- ロゴ制作
- オフライン制作

運用期



マーケ支援

- コンテンツマーケティング
- ASO
- SNS
- SEO

PDCA支援

- データ分析
- CRM支援
- CDP/BI構築
- UIUX改善
- アプリ広告運用
- Web広告運用

マーケ支援

- 店頭POP
- チラシ・ポスター
- オフライン（店頭）イベント

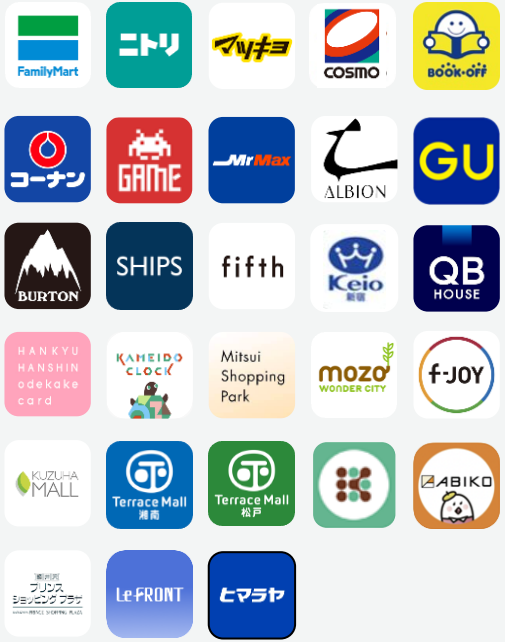
インナー支援

- 社内従業員デジタル育成支援

© iRidge, Inc.

300を超えるアプリ開発、マーケティングのご支援実績

小売



金融



電鉄・その他



導入実績

300 アプリ以上

アプリ開発・マーケティングのご支援実績

月間利用ユーザー

1億848万超

※2026年3月末現在　弊社ソリューション導入アプリの合計MAU

© iRidge, Inc.

アイリッジグループについて

iRidge

- アプリ開発
- 保守運用
- マーケティングツール提供
- サービスグロース

Qoil

オフラインとオンラインの利点を活かしたセールスプロモーションを提供

PLUGIN

業務システムの構築を主たる事業とした開発会社

HAKUHODO BRIDGE

アイリッジと博報堂のJV
デジタル生活接点/体験の変革に向け、顧客体験戦略から開発で一気通貫で支援

Orkextra AI

オーケストレーション基盤「Flauro」を軸に、AI導入・運用からデータ活用までを担うAIカンパニー

© iRidge, Inc.

お気軽にお問い合わせください

iRidge

https://iridge.jp/

dep-mk@iridge.jp

03-6441-2325

お問い合わせフォーム

https://iridge.jp/contact/contact_appdev/

© iRidge, Inc.